
多面的機能支払 メールマガジン
「農村ふるさと保全通信」 第 153 号(2025.9.19)
農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力！

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第 153 号をお届けします。

第 153 号の目次

1 活動組織の活動紹介

てんのうさとやま
☆天王里山クラブ（香川県さぬき市寒河町）☆

法面の草刈りや水路の泥上げなどの農地維持の取組に加え、地域住民との交流を深める活動や防災強化の取組なども実施しています！

あおき
☆青木地区活動組織（富山県下新川群入善町）☆

アプリを活用した情報発信をすることによって、多面的活動に対する認知度の向上を図っています！女性や子ども、転入者も気軽に参加できる景観づくりの活動に取り組んでいます！

2 活動組織の代表へのインタビュー

ながさわがわのうち みずほ ぜん かい ひがしつがるぐんひらないまち
☆長沢川農地・水保全の会（青森県東津軽郡平内町）☆

草刈りや泥上げを大事にしつつ、直営施工にも取り組んでいます！若い農家が営農を続けられるような取組や、就労支援の取組などを目指しています！

3 活動組織の活動の啓発・普及紹介

とよさと ち く かんきょうほぜんかいこういききょうてい みやぎけん と め し
☆豊里地区環境保全会広域協定（宮城県登米市）☆

広域活動組織内の各集落の取組を周知するために、掲示板やホームページを用いて積極的に啓発・普及を図っています！

【編集後記】

■ 1 活動組織の活動紹介(1) ～天王里山クラブ(香川県さぬき市寒川町)～ ■

～ 地区概要 ～

本クラブが活動する地域は、香川県の東部、さぬき市の中央部に位置しており、平成初期にほ場整備が完了し、優良な農地が広がる平地水田地帯です。

地域の高齢化による自治会の衰退に憂慮し、集落営農組織と自治会が一体となって令和元年度から多面的機能支払交付金に取り組んできた組織です。

活動範囲は、田 34.3ha、農道 2.2km、開水路 7.5km、パイプライン 6.7km、ため池 2か所です。

～ 主な取組 ～

- ◎ 水路の泥上げ、ため池や農道法面の草刈り、及び鳥獣防止柵の補修を実施しています。
- ◎ 農地の遊休化抑制のため、コスモスの植栽を行い、周辺住民の癒しの場を提供しています。また、別の農地では、ハロウィンカボチャの栽培を行い、地域のこども園や小学校に配り、世代間での交流を楽しんでいます。
- ◎ 洪水時に雨水が集まってくる本地域の地形的弱点を鑑み、水利組合が行うため池の事前放流による水位低下と連携して、活動範囲の70%以上で田んぼダムに取り組み、防災・減災力の強化に努めています。

【天王里山クラブ 多田満】



農道法面の草刈り



ため池法面の草刈り



カボチャを通して交流



田んぼダムの取組

編集担当 SDGs コメント

コスモス植栽による癒しの場の提供やハロウィンカボチャの栽培を通じた地域の小学生、園児との交流活動は、目標3「やすらぎや福祉の機会を提供する。」や目標4「地域内外の人に質の高い教育、生涯学習の機会を提供する。」に貢献しています。

また、田んぼダムの取組による水田の貯留機能向上活動は、目標 13「気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する。」に貢献しています。

集落営農組織と自治会が一体となって活動が図られており、今後も本活動を継続していただき、地域の農業環境が益々、良くなることを願っております。



■1 活動組織の活動紹介(2) ～^{あおき}青木地区活動組織(富山県下新川郡入善町)^{しもにいかわぐんにゅうぜんまち}～■

～ 地区概要 ～

青木地区は富山県北東部の入善町にあり、昔から清流黒部川の豊富な水に恵まれ、水稻を中心とした農業で人々が暮らしてきた地域です。

本活動組織は多面的機能支払交付金を契機として、平野部の8集落で1つの活動組織となっており、活動範囲は、農地 225.3ha、農道 14.0 km、水路 25.0 kmと、入善町では一番大きな活動組織です。

平成 26 年から活動を開始し、水路の泥上げ、草刈り、景観形成（花街道プランター、芝桜）、防草シート、広報、水路への転落防止網の設置、水路補修、農道舗装などに取り組んでいます。



水田に生える芝桜通り

～ 組織の特徴 ～

- ◎ 町内最大面積の大規模団体であるため、「緩やかな連携による活動の実施」「地域 ICT プラットフォーム型アプリ『結ネット（電子回覧板アプリ）』の活用」「女性も若者も参加するみんなのむらづくり」に取り組み、活動の効率的な実施や地域住民への認知度向上を図っています。
- ◎ 活動範囲が広いので、水路を上流から下流まで共有しているほか、構成員同士が子供の頃からのつながりが深いことがあります。各人の得意分野を共通認識していることで、役員交代やコミュニケーションが円滑に行われています。
- ◎ みんなで知恵を持ち寄り、作業負担の軽減や安全な活動環境の確保、水路等農業用水施設の安全性の確保や安心して暮らせる地域づくりを推進しています。
- ◎ アプリの情報発信では、活動参加者への情報伝達が効率化し連携ミスが減少・構成員以外の



アプリ情報発信

非農家や若い人の多面活動に対する認知度の向上などの効果があります。女性や子ども、転入者も気軽に参加できる景観づくりの活動は、地区の風土を知り、仲間づくりや意識づくりに貢献しています。

地域が共同して地域資源の保全維持活動を行い、そして「みんなで参加する」、「みんなの地域づくり」をこれからも継続していきたいと思っています。

【青木地区活動組織】

編集担当 SDGs コメント

電子回覧板アプリを活用した情報発信では、構成員以外の非農家や若い人の多面活動に対する認知度が向上するほか、女性や子ども、転入者も気軽に参加できる景観づくりの活動による仲間づくりや意識づくりが多様な主体の参画につながることから、目標 11「住み続けられる地域をつくる。」に貢献しています。

今後も本活動を継続することで、よりよい農業環境がつくられることを応援しています。



■2 活動組織の代表へのインタビュー

ながさわがわ ひがしつがるぐんひらないまち
～長沢川農地・水保全の会(青森県東津軽郡平内町)～■

組織の概要

平内町は、青森県のほぼ中央に位置し、農業と漁業が営まれている地域です。長沢川農地・水保全の会では、構成員 11 名と地域住民が協力して、草刈りや水路の泥上げ、農道や水路の補修などを行うことで、多面的機能の維持・発揮を図っています。

活動範囲：田 58.8ha、畑 2ha

対象施設：水路 8.0km 農道 7.2km

活動開始時期：平成 26 年度～

～ インタビュー ～

○話し手：長沢川農地・水保全の会

代表 山本 由美子さん

○聞き手：青森県東青農林水産事務所農村計画課 眞籠

平内町農政課 木村、蛭名

○実施日時：令和 7 年 6 月 17 日

○場所：平内町役場



長沢川農地・水保全の会
代表の山本由美子さん

Q：役員に就いたきっかけを教えてください。

A：前任が辞めた時、残った構成員の中で誰が代表になるか話し合いました。農作業、通院、介護などみんなそれぞれ忙しい中、私が比較的時間に余裕があるだろうということで推薦され、私で良ければと引き受けました。

Q：役員を引き受ける際に抵抗はありましたか？

A：当時は代表の大変さがわからなかったので、抵抗なく引き受けました。最初の頃は何度も何度も役場に通い、わからないことは相談しながら進めました。



農道の法面補修

Q：組織を運営する中で苦労していることを教えてください。

A：とにかく人手が足りないことです。農家離れが進み、後継者がいなくて困っています。作業員が足りない時は、町内会や地元の漁師に助けてもらっています。また、長寿命化の予算が足りないことにも苦労しています。構成員の中に元土建屋さんがいるので、限られた予算で安くできる方法はないか知恵を出し合っています。



総会の様子

Q：代表として心がけている事を教えてください。

A：活動の参加人数を増やすために、事前に構成員と日程調整をして活動日を決めるようにしています。また、どんな些細なことでも構成員と共有し、一つずつ理解を取るように心がけています。今日、私がインタビューを受けることも共有していますよ。



のぼり旗を掲げて活動をPR

Q：特に力を入れて取り組んでいる活動内容はあるですか？

A：農地維持、資源向上、長寿命化に取り組んでいますが、農作業の中心である草刈りや泥上げを特に大事にしています。また、構成員に元土建屋さんがいるので、直営施工に取り組んでいることも私たち組織の自慢です。



植栽活動

Q：活動を行ってよかったことを教えてください。

A：みんなで一致団結し、それぞれの特技を生かせば何でもできる、構成員が心強い仲間だとわかったことです。また、草刈りなどの活動後に、地域の方から笑顔と感謝の言葉をもらった時もやりがいを感じます。

Q：今後の展望や目標を教えてください。

A：構成員 11 名のうち 2 名は、今後も地域の農業を支えていく若い農家です。多面の活動を通して、若い農家 2 人が営農を続けられるよう応援したい。また、働き口がなく困っている方への就労支援として地域に還元していきたい。こうした思いでこれまで活動してきましたが、継続の上で事務作業が大きな負担となっている状況です。今後は他の組織と連携するなど、事務負担を減らす方法を話し合っていかなければならないと考えています。

編集担当 SDGsコメント

- ・女性が代表を務めていることは、目標5「女性の参画により地域や活動組織の取組の可能性を広げる。」に貢献しています。
- ・活動を通じて地域の雇用創出や交流の場として貢献していることから、目標8「地域の所得向上や雇用の確保」や、目標 11「住み続けられる地域をつくる。」に貢献しています。
- ・施設点検を適切に行い直営施工に取り組んでいることから、目標9「災害に強いインフラづくりとそのため技術の開発」に貢献しています。

人手不足という厳しい状況ではありますが、事務負担を軽減する方法を一緒に考えていきましょう。今後も多面の活動を通じて、長沢川地区の農業農村が活性化していくよう応援しています！



■3 活動組織の活動の啓発・普及紹介

とよさと
～豊里地区環境保全会広域協定(宮城県登米市)～■

広報誌の概要

本活動組織は 17 集落（活動組織）で構成された広域活動組織のため、各集落でどのような活動に取り組んでいるかを周知する目的で、広報誌を年間 1 回（年度末）発行しています。構成員に配布するとともに地域住民が集まる集会施設等の掲示板に掲示するなどして、活動への啓発・普及を図っています。

～工夫しているポイント～

ポイント 1 各組織の活動内容を掲載しています！

各組織の様々な活動写真を掲載し、次年度の活動計画を策定する際の参考資料としても活用できるよう心がけています。

また、各組織での取組内容を詳細に記載することで、組織間での連携を図り活動の幅を広げることができるよう工夫しています。

ポイント 2 掲示板に広報誌を掲示しています！

集会施設等の人が集まる場所及び通行人が多い場所の掲示板に広報誌を掲示し、地域住民以外の方々に対しても情報を発信しています。

ポイント 3 ホームページでも活動を紹介しています！

ホームページを作成し広報誌を掲載している他、広域協定内の各組織の活動の取組をダイジェストとして、毎月更新し紹介しています。なお、ホームページ上では、広報誌のバックナンバーを全て閲覧することが可能です。

豊里地区環境保全会広域協定HP 下記 URL をクリック！

URL <https://tamenteki.wixsite.com/toyosatohozenkai>

ポイント1 各組織の活動内容を掲載

各組織の様々な活動写真を掲載し、参考資料としても活用できるよう心がけています！

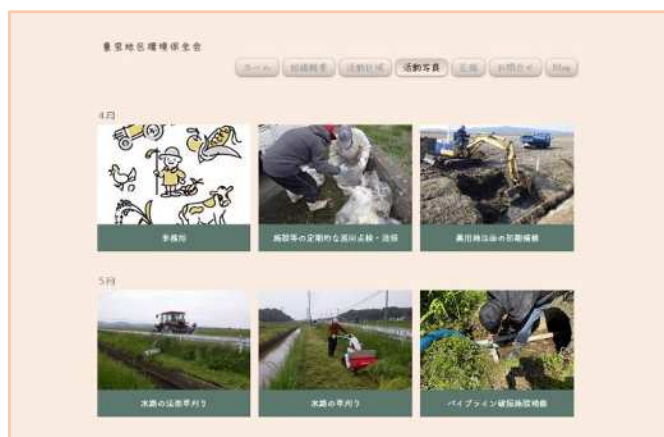


ポイント3 ホームページでも活動を紹介！

QRコードを掲載することで、ホームページにアクセスしやすいよう工夫しています！

ポイント2 掲示板に広報誌を掲示！

人が集まる場所や通行人が多い場所の掲示板に広報誌を掲示しています。



ポイント3 ホームページでも活動を紹介！

ページの最下部には、前年度の写真も掲載しています。

■ 編集後記 ■

読者の皆様、こんにちは！いかがお過ごしでしょうか。

先日、農作業を体験する研修として2週間、長野県白馬村に滞在しました。稲作を行っている農家宅にお邪魔し、主に草刈りなどをさせていただきました。想像以上の重労働でしたが、草刈りが完了した時の達成感は何物にも代えがたいものがありました。美しい日本の農業を支えてくれている農家の方に感謝しつつ、貴重な農地を後世に残すために少しでも貢献できればと思います。

いつもメールマガジンを読んでいただきありがとうございます。次回の投稿もお楽しみに！

◇多面的機能支払メールマガジン「農村ふるさと保全通信」バックナンバー◇

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/index.html

バックナンバーはこちらの二次元バーコードからご覧いただけます！→

◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇

ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。

活動内容の紹介や広報の発信などに、どんどんご活用ください！！

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/tamen_siharai-31.pdf

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇多面版 SDGs アイディアシート（案）◇

SDGs アイディアシートのダウンロードは以下のサイトから。

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/jirei_SDGs.html

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしています！！

tamen_ml@maff.go.jp



-----【発行】-----

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
農林水産省農村振興局整備部農地資源課
多面的機能支払推進室（担当：大澤、土田）
TEL：03-3502-8111（内線 85640）
